

3. ㊦ 複数教師担当の実態

る学校を対象に、その実施学年・実施教科の件数(事例数)を実数であげたものである。

(1) 実施学年と実施教科……(第2表)

実施学校数がすくないので、考察は省略する。

第2表は、「1学級複数教師担当」を実施してい

第2表

(件数)

教科 学年 規模 学校数	実 施 教 科											実 施 学 年										
	国 語	習 字	社 会	算 数	理 科	音 楽	図 工	家 庭	体 育	道 徳	特 活	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1・ 2	3・ 4	5・ 6	計
小 6	・	6	・	・	2	4	3	1	1	・	・	17	・	・	1	4	5	5	・	1	1	17
中 4	2	・	2	・	6	3	・	・	2	・	・	15	・	・	2	4	5	4	・	・	・	15
大 1	・	・	3	・	3	3	1	・	2	・	・	12	・	・	・	3	5	4	・	・	・	12
全体 11	2	6	5	・	11	10	4	1	5	・	・	44	・	・	3	11	15	13	・	1	1	44

- ㊦ • 学年件数は、実施学級の延数を計上し、教科件数は、その場合の教科別延数を計上した。
 • 1・2, 3・4, 5・6 は複式学級

(2) 教師の構成と指導計画……(第3表)

第3表は、担当している複数の教師に関して、教師の構成および担当内容と指導計画との関係について、学校の全般的傾向を問うた結果である。

第3表

教師・計画		規 模			
		~6	7~17	18~	全体
教師の構成		実 施 校			
教師の構成	㊦ 複数教師全員が、学級担任の場合が多い。	3	・	・	3
	㊧ 学級担任外教師が参加している場合が多い。	1	4	1	6
	㊨ どちらともいえない	・	・	・	・
	㊩ 無 答	2	・	・	2
指導内容	㊦ 当該教科の全領域・全単元を実施。	3	2	1	6
	㊧ ある単元や分野に限り、その全内容を実施	・	1	・	1
	㊨ 単元・領域は考えない必要を認めた内容を実施	1	1	・	2
	㊩ 無 答	2	・	・	2

4. ㊦ 合併学級複数教師担当の実態

(1) 学級学年と実施教科……(第4表)

第4表は、「合併学級複数教師担当」を実施している学校を対象に、その実施学年・実施教科の件数(事例数)を割合であげたものである。

「実施学年」についてみると、小規模校における異学年合併も、また中規模校・大規模校における学年内合併の場合も、各学年の実施比率は、全学年ほぼ平均化されており、特定学年がなくて優劣がつけがたい現状である。

また「実施教科」についてみてみると、体育が圧倒的比率を占め、「合併即体育」といってよい現状である。この実態は、合併授業としての体育のとりあげ方にもかかわることと思われる。

(2) 教師の構成と指導計画……(第5表)

合併授業を担当する教師の数や立場、また指導内容と指導計画との関係について、実施校の全般的傾向を問い、集計した結果が第5表である。